

平成28年度 長野県校友会通常総会・ 学術講演会・懇親会

平成29年6月17日（土）、平成28年度長野県校友会通常総会・学術講演会・懇親会が、南信支部担当により、飯田市・シルクホテルにて開催された。天候にも恵まれ朝から雲一つない晴天であった。

15時より通常総会が始まり、中嶋 哲 県校友会会長（66回）の挨拶、次いで近藤勝洪校友会本部会長の挨拶をいただいた。会務報告、第130回校友会定時総会報告、歯学会報告がされ、議事として、平成28年度収支決算の承認を求める件、平成29年度事業計画および予算の承認を求める件、役員改選、会費徴収方法について上程され、承認された。その他で新入会員紹介、会員祝賀表彰、次期開催地挨拶（東信支部）、宮澤 真 次期県校友会会長（62回）の挨拶があり、閉会した。

続いて、学術講演会を大橋 誠 新潟病院歯科麻酔・全身管理科科长（79回）より『「局所麻酔と全身疾患」有病者歯科医療の安全性について考える』という演題にて講演をしていただいた。日本は超高齢社会に突入し、高血圧・狭心症・脳卒中など基礎疾患の急性増悪への対処も必須になる時代に突入し、このような有病者に対する歯科医療の安全性に

ついて、医科歯科連携を含めての概説をされ、今後の有病者歯科治療に役立つ貴重な講演であった。

講演会終了後、記念写真を撮り、同ホールにて大懇親会が開催された。近藤会長、春日司郎県歯会会長の挨拶をいただき、大鹿和完飯田下伊那歯科医師会会長の乾杯で、素晴らしい音色のソノール・クラリネットアンサンブルの演奏を聞き、地元の酒を嗜みながら、久しぶりに合う先生方と楽しいひと時を過ごした。

翌日は、高森カントリークラブにて、11名で、絶好のゴルフ日和のもと少々前日の疲れは残っているものの、日ごろの腕前を競われた。

（熊谷 泉・79回記）



平成28年度長野県校友会総会 懇親会 平成29年6月17日 於 シルクホテル